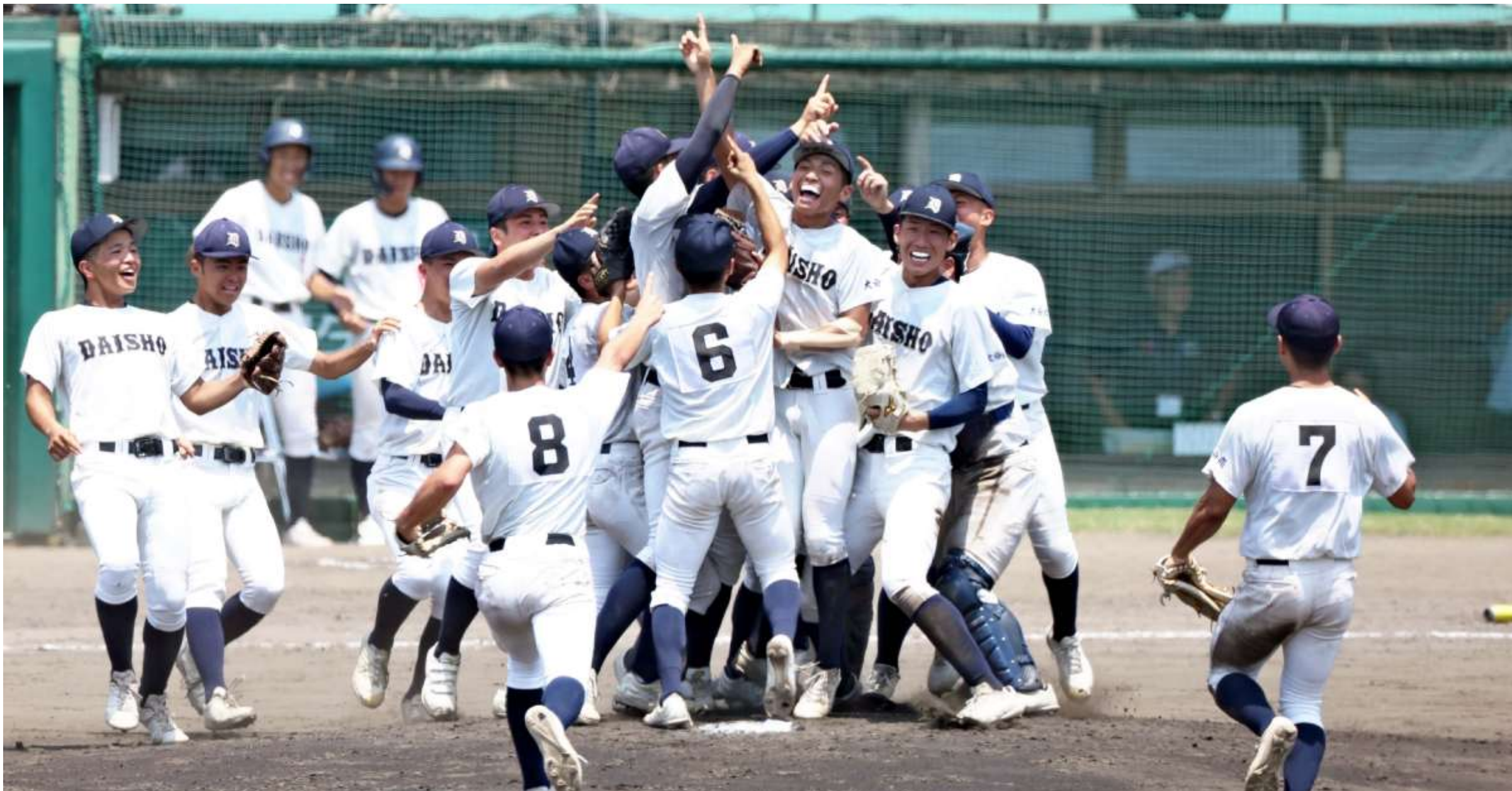




大分商 13年ぶり甲子園へ

▽決勝

津久見	1	0	0	0	0	0	0	1	0		2
大分商	2	0	0	1	0	0	3	0	×		6



【決勝・大分商—津久見】優勝を決め喜ぶ大分商ナイン＝別大興産スタジアム、撮影・首藤洋平

津久見 粘り及ばず

29年ぶりの伝統校対決を制し、大分商が甲子園へ―。第108回全国高校野球選手権大分大会最終日は25日、大分市の別大興産スタジアムで決勝があり、大分商が6―2で津久見を下し、13年ぶり16回目の栄冠に輝いた。

1点を追う大分商は一回裏、無死一、二塁から木村颯汰(3年)の中前適時打で追い付くと、杉山巧真(2年)の右前適時打で勝ち越した。

投げては先発の米田泰志(3年)が4回1失点。五回から救援したエース平田玲翔(同)も、140キロ台の速球とキレのある変化球で要所を締めた。

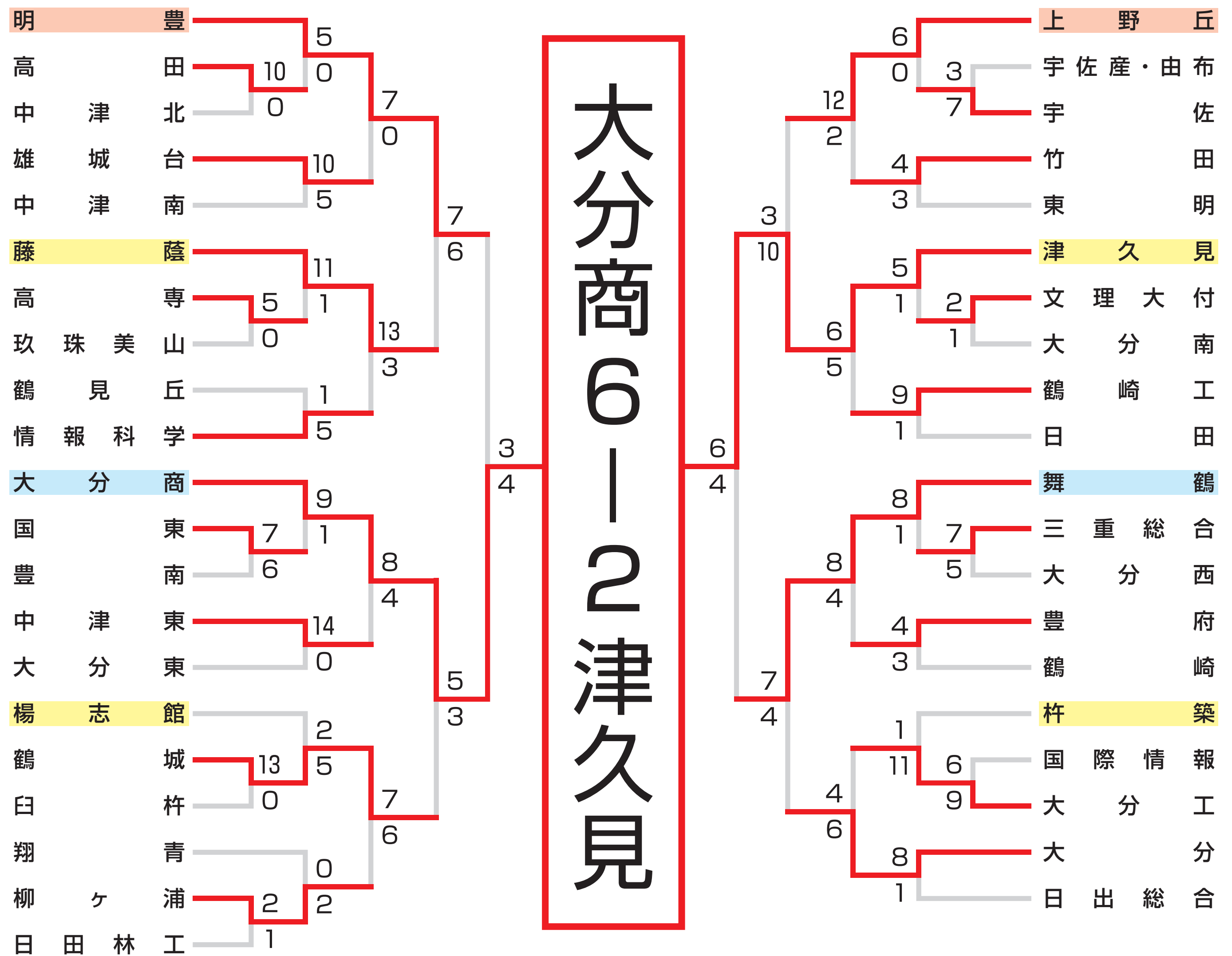
優勝が決まると、ナインはマウンドに集まり、喜びを分かち合った。

組み合わせ抽選会は8月1日にオンラインで実施。大会は5日、兵庫県の阪神甲子園球場で開幕する。

購読お申し込みは
フリーダイヤル 合同 ミナヨム
0120-510-374
または、お近くのプレスセンター(販売店)

第108回全国高校野球大会

栄光の軌跡



は第1シード、

 は第2シード、

 は第3シード



ふるさと大分の味をあの方へ。

トキハの

大分みやげ

本店★B2F 大分ふるさとの味・5F ふるさと民芸



本店

〒870-8688 大分市府内町2丁目1番4号 電話(097)538-1111

